

MND (SE) 管内の状況



バスラ 日誌 (3月23日)

バスラで勤務を始めて2ヶ月半が経過し、最初は無視されていたイギリス人にも挨拶してもらえるようになった今日この頃である。第7機甲旅団の夕会議の話は時々取り上げているので皆さんもご承知のことと思うが、



第4に旅団長が良く褒める

こと。作戦の大小、幕僚の仕事の難易を問わず、それが終わる毎に会議の場で「良くやった(Excellent, Well done, Did good jobなど)」と褒める。第5に指揮官・幕僚・隷下部隊を問わず、会議中に思いついたこと(こうやった方がいい、このやり方はまずかった等)をいい、それについてみんなで話し合うことが多い。これについてはすりあわせなしでやっていることが多い(ように見える)。トータルして言えることは、彼らの会議は 佐図る場所(当たり前のことではありません)として有効に機能しているということである。その中にも、ユーモアあり、喜びあり(誕生日の話)、悲しみあり(兵士が亡くなった話)、指導あり(副幕僚長の話)で、会議で発言する機会はないが、いろいろと勉強させてもらっていると現在感じている。彼らは4月中旬から5月中旬にかけて、第20旅団と部隊交代する予定である。最後の会議の時には、旅団長の「Any other point for me ?」の問いかけに答えて、感謝の言葉を述べたいと思っている。